

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	年に2回消防訓練をおこなっているが(内1回は夜勤帯想定)、職員全員が参加できていない。特に夜勤帯は一人勤務の為有事の際、すぐ行動に移すことが重要であるがそこまでにはなっていない。また地域との協力関係が密にとれていない。	・有事の際スムーズに避難ができる。	・職員全員と入居者の訓練に参加できる方で避難訓練を行う。(2、3か月に1度ミーティング時に) ・推進会議役員の自治会長に連絡し、地域の方の避難訓練の参加を相談。 ・推進会議の自治会長に連絡し、有事の際地域の方々の協力体制を相談しマニュアル化する。	12ヶ月
2	4	運営推進会議は常時いつものメンバーで固定されている為、情報収集や情報提供が限られてしまう。	・会議の内容や議題に応じて消防団、警察、民生委員に参加を促し、会議に参加していただく。	・会議の内容や議題を工夫する。 ・運営推進会議にて消防団や警察、民生委員にも参加していただけるような会議内容、議題について相談し、実施する。 ・消防の内覧会に警察や民生委員にも参加していただけるよう連絡する。	12ヶ月
3	2	中学校の運動会や、文化祭に参加させていただいているが、中学校の生徒がホームに来設していただき交流する機会がない。また小学校との交流がない。	・中学校の生徒にホームに来設して頂き、交流する。 ・小学生との交流する場を作る。	・中学校に連絡し、ホームに来設して交流会ができるかどうか相談する。 ・小学校に連絡し、相談し。 ・日程を調整し交流する。	12ヶ月
					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。